

2024(令和6)年度

清 泉 女 子 大 学

Seisen University

## 総合型選抜 入学試験要項

### ◆総合型選抜(10月I期)

試験日:10月15日(日)

### ◆総合型選抜(10月II期)

試験日:10月29日(日)

### ◆総合型選抜(12月期)

試験日:12月10日(日)

※総合型選抜(12月)高大接続型(姉妹校対象・協定校対象)については、  
対象校に入試要項をお送りします。

# 目 次

## ■ 清泉女子大学の入学試験を受験される方へ

1. 入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)について…………… 1
2. 出願から合格発表までの流れ…………… 1

## ■ 総合型選抜 (10・12月)

### ◆ 総合型選抜の概要

1. 学科別入試制度早見表…………… 2
2. 総合型選抜(10・12月)選考方法一覧…………… 2
3. 募集人員…………… 3
4. 試験日程…………… 3
5. 出願資格について…………… 4

### 【10月Ⅰ期】

新設

- ◆ [課題図書方式<専願制>](#)…………… 6
- ◆ [イベント・模擬授業参加型<専願制>](#)…………… 7
- ◆ [Global Citizen 育成型 \(探究学習方式\) <専願制>](#)…………… 9

### 【10月Ⅱ期】

- ◆ [小論文方式<併願制> \(旧AO入試\)](#)…………… 10
- ◆ [Global Citizen 育成型 \(コンセプト学習方式\) <併願制>](#)…………… 11

### 【12月期】

- ◆ [学費免除型・1教科方式<併願制> \(旧奨学生入試\)](#)…………… 12
- ◆ [英語外部検定試験換算方式<専願制> \(旧自己推薦入試\)](#)…………… 14

## ■ 出願・合格発表・入学手続きについて

- ◆ [出願について](#)…………… 16
- ◆ [合格発表・入学手続きについて](#)…………… 21
- ◆ [注意事項](#)…………… 24
- ◆ [各種お知らせ](#)…………… 26

# 清泉女子大学の入学試験を受験される方へ

## 1. 入学者受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）について

清泉女子大学の入学者受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)は、以下をご覧ください。

▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/overview/information/education/3policy.html#gakubu> AP

## 2. 出願から合格発表までの流れ

本学公式Web サイト (<https://www.seisen-u.ac.jp/>) よりインターネット出願専用サイトにアクセスし、出願情報の登録、および入学検定料を納付の上、出願期間内に書類を速達・簡易書留で郵送にて提出してください。

出願情報登録前にp.16の【志願者情報入力時の注意事項】も合わせて確認してください。

出願の流れは次のとおりです。書類（写真・調査書等）を準備した上で、STEP1にお進みください。

**【STEP1】 本学公式 Web サイトより、インターネット出願専用サイトにアクセス**  
※各入試制度の出願開始(Web 登録開始)日の9:00より、出願情報を登録できます。



**【STEP2】 出願情報の選択・基本情報の入力**



**【STEP3】 入学検定料（受験料）のお支払い**



**【STEP4】 志願シート・宛名シート等の印刷**



**【STEP5】 書類の郵送（速達・簡易書留）**



**【STEP6】 受験票の郵送・受け取り**



**【STEP7】 受験**



**【STEP8】 合格発表**

# ◆総合型選抜の概要

## 1. 学科別入試制度早見表

学 科	総合型選抜						
	10月I期			10月II期		12月期	
	専願			併願可		併願可	専願
	課題図書方式	イベント・模擬 授業参加型	GC育成型 (探究)	小論文方式	GC育成型 (コンセプト)	学費免除型・ 1教科方式	英語検定 換算方式
日本語日本文	○			○		○	
英語英文		○		○		○	○
スペイン語スペイン文		○		○		○	○
文化史	○			○		○	○
地球市民			○		○	○	○

※GC 育成型：Global Citizen 育成型の略

## 2. 総合型選抜（10・12月）選考方法一覧

### ■ 総合型選抜（10月I期） New

入試制度	対象学科	選考方法	専願/併願	試験日
New I期：課題図書方式	・日本語日本文 ・文化史	・小論文(読書型) ・口頭式問(書類審査を含む)	専願	10/15 (日)
New I期：イベント・模擬授業 参加型	・英語英文 ・スペイン語スペイン文	・口頭式問(書類審査を含む)		
New I期：Global Citizen 育成型 [探究学習方式]	・地球市民	・口頭式問(書類審査を含む) ※探究レポートなど		

### ■ 総合型選抜（10月II期）

入試制度	対象学科	選考方法	専願/併願	試験日
II期：小論文方式 (旧 AO入試)	・日本語日本文 ・英語英文 ・スペイン語スペイン文 ・文化史	・小論文(課題文型) ・口頭式問(書類審査を含む)	併願可	10/29 (日)
II期：Global Citizen 育成型 [コンセプト学習方式] (旧 Global Citizen 育成型入試)	・地球市民	・ゼミ形式の授業 ・ゼミレポート ・口頭式問(書類審査を含む)		

### ■ 総合型選抜（12月）

入試制度	対象学科	選考方法	専願/併願	試験日
学費免除型・1教科方式 (旧 奨学生入試)	・全5学科	・学力試験(1教科) ・口頭式問(書類審査を含む)	併願可	12/10 (日)
英語外部検定試験 換算方式 (旧 自己推薦入試)	・英語英文 ・スペイン語スペイン文 ・文化史 ・地球市民	・英語外部検定試験の換算点 ・小論文(講義聴講型) ・口頭式問(書類審査を含む)	専願	

※このほか、総合型選抜(12月)として、高大連携協定校を対象に、高大接続型(姉妹校対象/協定校対象)の入試を実施します。

### 3. 募集人員

学 科	総合型選抜			
	10月I期	10月II期	12月期	
	専願	併願可	併願可 学費免除型・ 1教科方式	専願 英語検定換算方式
日本語日本文	10名*		4名	
英語英文	10名*		5名	若干名
スペイン語スペイン文	8名*		3名	若干名
文化史	12名*		5名	若干名
地球市民	20名*		3名	若干名

\* 10月I期・10月II期は、学科ごとに10月期として合算した人数。

※選考の結果、本学で学修する能力に満たないと判断した場合、合格者数が募集人員を下回ることがある。

### 4. 試験日程

#### 【10月I期・II期】

入試日程		10月I期	10月II期
出願 期間	Web情報登録	2023/9/15(金) 9:00~10/6(金)16:00	2023/9/15(金) 9:00~10/13(金)16:00
	郵送出願	2023/9/15(金)~10/6(金)消印有効	2023/9/15(金)~10/13(金)消印有効
試験日		10/15 (日)	10/29 (日)
合格発表日		11/2(木)	
入学手 続期間	第1次	11/2(木)~11/27(月)	
	第2次	11/28(火)~12/20(水)	

※10月・I期とII期は、併願可能です。I期(専願型)とII期(併願型)を受験し、両方合格した場合は、I期(専願型)での合格として扱います。

#### 【12月期】

入試日程		12月期	
		学費免除型・1教科方式 (旧 奨学生入試)	英語外部検定試験換算方式 (旧 自己推薦入試)
出願 期間	Web情報登録	2023/10/16(月) 9:00~11/27(月)16:00	
	郵送出願	2023/10/16(月) ~11/27(月)消印有効	
試験日		12/10 (日)	
合格発表日		12/14(木)	
入学手 続期間	第1次	12/14(木)~2024/1/11(木)	
	第2次	1/12(金)~1/26(金)	

※学費免除型・1教科方式と英語外部検定試験換算方式は、同日に選考するため、併願できません。

## 5. 出願資格について

### (1) 学科別早見表

学 科	総合型選抜						
	10月期			10月Ⅱ期		12月期	
	課題図書方式	専願		併願可		併願可	専願
イベント・模擬 授業参加型		GC育成型 (探究)	小論文方式	GC育成型 (コンセプト)	学費免除型・ 1教科方式	英語検定 換算方式	
日本語日本文	設定なし			設定なし		設定なし	
英語英文		参加・A2		A2		A2	A2
スペイン語スペイン文		参加・A2など		A2など		A2など	A2
文化史	評定			設定なし		設定なし	A2
地球市民			参加・A2		A2	A2	A2

※「評定」は学習成績の状況(評定平均値)を、「参加」は各学科が指定するイベントや模擬授業等への参加を、「A2」は英語外部検定試験の級・スコア(CEFR A2以上)を示します。詳しくは、以下(CEFR A2に関しては、p.5 別表1)および各入試制度のページでご確認ください。

### (2) 全学科共通の出願資格

次の1)～3)のいずれかに該当する女子とします。なお、後述(3)学科別の出願資格も合わせてご確認ください。

- 1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024(令和6)年3月卒業見込みの者(※)
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(※)および2024(令和6)年3月修了見込みの者
- 3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者(※)と同等以上の学力があると認められる者(次の①～⑥のいずれかに該当する者)および2024(令和6)年3月31日までにこれに該当する見込みの者
  - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者(※)および2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者
  - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者(※)および2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者
  - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者(※)および2024(令和6)年3月31日までに修了見込みの者
  - ④ 文部科学大臣の指定した者
  - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験(旧大学入学資格検定を含む)に合格した者(※)および2024(令和6)年3月31日までに合格見込みの者で、2024(令和6)年3月31日までに18歳に達する者
  - ⑥ 本学において、個別の出願資格審査により、高等学校を卒業した者(※)と同等以上の学力があると認めた者で、2024(令和6)年3月31日までに18歳に達する者

※出願資格(3)～⑥での出願を希望する場合は、事前の出願資格審査が必要です。【10月Ⅰ期・Ⅱ期】の場合は2023(令和5)年7月28日(金)までに、【12月期】の場合は9月29日(金)までに、入試課にお問い合わせください。

\*12月期「学費免除型・1教科方式」(旧 奨学生入試)では、卒業等に該当する者は、2022(令和4)年4月から2024(令和6)年3月までに卒業、修了または合格した者(卒業見込みから1浪生まで)を対象とします。(2023年10月24日修正)

### (3) 学科別の出願資格

各種総合型選抜において、日本語日本文学科除く4学科では、次表のとおり英語外部検定試験等の基準を設けています。

また、10月Ⅰ期「イベント・模擬授業参加型」および「Global Citizen 育成型(探究学習方式)」では、各学科が指定するイベント・模擬授業等に参加することを出願条件の一つとしています。詳しくは、各入試制度のページでご確認ください。

#### 【英語外部検定試験等の基準】

日本語日本文学科	特に設定なし
英語英文学科	p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア(CEFR A2以上)】のいずれかを取得
スペイン語 スペイン文学科	次の①または②のいずれかを満たしていること。 ①p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア(CEFR A2以上)】または 代替資格【2024(令和6)年度入試における特別配慮事項】のいずれかを取得 ②スペイン語圏での留学経験(6か月以上)のある者、または スペイン語技能検定(西検)6級以上もしくは DELE(スペイン語認定証)A1以上のいずれかを取得
文化史学科	・10月Ⅰ期：課題図書方式では、地理歴史、公民、宗教のいずれかが3.5以上 ・12月期：英語外部検定試験換算方式では、換算点として利用するため、p.14【英語外部検定試験のスコア(CEFR A2以上)】のいずれかを取得
地球市民学科	p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア(CEFR A2以上)】または 代替資格【2024(令和6)年度入試における特別配慮事項】のいずれかを取得

※日本語日本文学科および文化史学科志願者は、p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア】を取得していることが望ましい。



## ■別表1【英語外部検定試験の級・スコア(CEFR A2以上)】

検定試験名(4技能)*1	級・スコア
実用英語技能検定(英検)*2	準2級以上合格*3
GTEC(AdvancedまたはCBT)*4	680以上
TEAP*5	135以上
TEAP CBT*5	235以上
ケンブリッジ英語検定	120以上
IELTS(ペーパー版またはコンピューター版)*6	4.0以上
TOEFL iBT*7	42以上

\*1 総合型選抜においては、各級・スコア(4技能)の有効期限は設けません。

\*2 実用英語技能検定は、「CBT」、「S-CBT」、「S-Interview」を含みます。なお、「準2級以上合格」を取得していない場合でも、2級以上を受験しCSEスコアが1,728点以上であれば出願を認めます。

\*3 「12月:英語外部検定試験換算方式」では、実用英語技能検定(英検)CSEスコア1,700以上で出願可能です。

\*4 GTECはオフィシャルスコアに限ります。

\*5 TEAPおよびTEAP CBTは各受験回の合計点のみ有効。複数回受験した場合でも、各技能の最高点の合算は行いません。

\*6 IELTSはアカデミック・モジュールのみ有効とし、ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可とします。

\*7 TOEFL iBTは、Test Dateスコアのみ利用可とし、MyBestスコアの利用は不可とします。

## ■代替資格【2024(令和6)年度入試における特別配慮事項】

別表1【英語外部検定試験の級・スコア】を取得していない場合でも、2024(令和6)年度入試では、次の学習成績の状況(評定平均値)\*を代替基準とすることができます(英語英文学科を除く)。

- ・スペイン語スペイン文学科:外国語3.8以上\*
- ・地球市民学科:英語3.8以上\*

※学習成績の状況(評定平均値)は、高等学校の第1学年から第3学年第1学期(または前期)、または中等教育学校の第4学年から第6学年第1学期(または前期)までのものとします。ただし、既卒者は、卒業までのものとします。

疾病・負傷や身体等に障がいがあるために、受験上または入学後に特別な配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、下記の期限までに、必ず入試課にご相談ください。疾病・負傷や障がいの状況によっては受験や就学が困難である可能性があります。また、相談内容によっては事前に面談をさせていただく場合がありますが、この面談は、特別な配慮の内容等について確認するためのものであり、合否とは一切関係ありません。

なお、期限後のお申出については受験上の特別な配慮ができない場合があります。不慮の事故等により、この申出期限や出願後に、特別な配慮が必要となった場合も、すみやかに入試課にご相談ください。

また、日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している方で、試験当日に使用する場合も、試験場設定等の関係上、必ず事前にご相談ください。

申出期限…【10月I期・II期】2023(令和5)年7月28日(金)まで / 【12月期】9月29日(金)まで

問合せ先…清泉女子大学入試課 TEL:03-5421-3231

# ◆10月1期：課題図書方式＜専願制＞

## 1.本入試の趣旨

読書を通じてじっくりと文章に向き合うことが得意な受験生を対象とし、事前に課題図書を指定し、その図書に関する小論文および口頭試問（書類審査を含む）で選考する。

志願者が本学の学びを十分に理解しているかを、本学の教育目標、AP（アドミッション・ポリシー）に照らし合わせ、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各学科が求める学生を選考することを目的とする。

## 2.対象学科

- ・日本語日本文学科
- ・文化史学科

## 3.出願資格

p.4（2）全学科共通の出願資格の1)～3)のいずれかに該当する女子とする。なお、文化史学科志願者は次の4)にも該当すること。

4) 文化史学科志願者は、次の教科の学習成績の状況（＊）のいずれか一つを満たしていること。

- ・「地理歴史：3.5以上」「公民：3.5以上」または「宗教：3.5以上」

＊学習成績の状況（評定平均値）は、高等学校の第1学年から第3学年第1学期（または前期）、または中等教育学校の第4学年から第6学年第1学期（または前期）までのもの。ただし、既卒者は、卒業までのものとする。

※日本語日本文学科および文化史学科志願者は、p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア(CEFR A2以上)】を取得していることが望ましい。

## 4. 選考方法・時間・配点

### (1) 選考方法・時間・配点

次の①・②を総合的・多面的に評価し選考します。

#### ①小論文(60分・100点・800字程度)

学科	内容	時間	配点
日本語日本文 文化史	事前に指定された課題図書を読み、その内容を要約させるとともに、自己の意見を記述させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価する。	60分	100点

※課題図書については、[本学公式サイトにて2023年7月1日公表済みのため、確認すること。](#)

※選考日当日、課題図書の持ち込み可。ただし、書き込みや付箋がついたものは持ち込み不可。なお、図書の貸し出しは行わない。  
(2023年9月23日付加筆修正)

#### ②口頭試問（個人面接・1人15～20分・100点・書類審査を含む）

- ・志望動機や勉学以外の諸活動に関する質問とともに、以下の基礎的学力を測る質問を含む。
  - ・日本語日本文学科は、古文（5行程度）を読み、その内容に関する文法や文学史の質問
  - ・文化史学科は、日本史または世界史に関する基礎的知識

### (2) 試験日・試験時間割

2023（令和5）年10月15日（日）

10:00～11:00	11:30～
小論文	口頭試問



# ◆10月1期：イベント・模擬授業参加型〈専願制〉

## 1. 本入試の趣旨

各学科が実施するイベントや模擬授業への参加を出願資格に組み込み、口頭試問（書類審査を含む）により、志望学科への適性、志望意欲を確認し、選考する。

志願者が本学の学びを十分に理解しているかを、本学の教育目標、AP（アドミッション・ポリシー）に照らし合わせ、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各学科が求める学生を選考することを目的とする。

## 2. 対象学科

- ・英語英文学科
- ・スペイン語スペイン文学科

## 3. 出願資格

p.4（2）全学科共通の出願資格の1～3のいずれかに該当する女子とする。なお、英語英文学科志願者は次の4-①および②に、スペイン語スペイン文学科志願者は次の5-①および②にも該当すること。

4) 英語英文学科志願者は、次の①および②を満たしていること。

①次のいずれかの英語英文学科の模擬授業に1つ以上参加し、「参加証明書」を提出すること。

- ・オープンキャンパス（3月）／・オープンキャンパス（6月）／・オープンキャンパス（7月）
- ・オープンキャンパス（8月）／・オープンキャンパス（9月）／
- ・高校等で実施する英語英文学科の模擬授業

②p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】を満たしていること。

5) スペイン語スペイン文学科志願者は、次の①および②を満たしていること。

①次のいずれかのスペイン語スペイン文学科主催イベントやオープンキャンパスでのスペイン語スペイン文学科の模擬授業のうち、1つ以上に参加し、「参加証明書」を提出すること。

- ・スピーチコンテスト（3月）／・スペイン語文化祭（3月）／・学科主催ワークショップ（6月）／
- ・オープンキャンパス（3月・6月・7月・8月・9月のいずれか）

②次の④～⑥のいずれかを満たしていること。

- ④【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】（p.5別表1参照）
- ⑤【2024（令和6）年度入試における特別配慮事項】（p.5代替資格参照）
- ⑥スペイン語圏での留学経験（6か月以上）のある者、またはスペイン語技能検定（西検）6級以上もしくは、DELE（スペイン語認定証）A1以上のいずれかを取得

## 4. 選考方法・時間・配点

(1) 選考方法・時間・配点

- 口頭試問（個人面接・1人15～20分・100点・書類審査を含む）
  - ・志望動機や勉学以外の諸活動に関する質問とともに、以下の質問を含む。
  - ・英語英文学科は、英文（10行程度）を読み、その内容に関する英語での質問および英問英答、ならびに参加した模擬授業に関する質問
  - ・スペイン語スペイン文学科は、指定図書と読書レポートの内容に関する質問を含む。
- 読書レポート（本学所定用紙・800字以内）※**スペイン語スペイン文学科のみ**
  - ・次の指定図書の内容に関する読書レポートを、後述の要領に従って作成し、出願書類とともに提出する。

〔指定図書〕

チョ・ナムジュ『82年生まれ、キム・ジョン』斎藤真理子訳（ちくま文庫／筑摩書房）

#### 〔作成要領〕

次の2点に留意して作成すること。

- 1) 選択した図書のキー・ワードを2つ示す。キー・ワードは図書で使われている語そのものでもよいし、自身で考えて作ってもよい。
- 2) 示した2つの語が、なぜその図書のキー・ワードになるのかということを、第三者にわかりやすく説明する。

#### 〔評価の観点〕

次の2つの観点により、評価を行う。

- 1) 上述〔作成要領〕2)の説明が選択した図書全体の紹介とともに行われているか。
- 2) 上述〔作成要領〕2)の説明が誤字や不整な表現がないわかりやすい日本語でできているか。

#### (2) 試験日・試験時間割

- ・2023（令和5）年10月15日（日）
- ・10:00以降、事前（10月12日（木）までに）送付の時間割のとおり、1人15～20分の口頭試問（面接）を行う。

# ◆10月I期：Global Citizen 育成型（探究学習方式）＜専願制＞

## 1. 本入試の趣旨

### ＜探究学習方式＞

地球市民学科は、グローバル社会が抱える課題を、自分自身に関係がある身近な問題として理解し、他者と協働しながら具体的な解決策を提示できる、強い意欲と豊かな資質を持つ学生を選考したいと考えている。

この入試制度は、高校時代に探究学習に熱心に取り組んできた受験生を対象とし、事前提出の「探究レポート」および口頭試問により、選考する。

特に、地球市民学科が主催するイベント等に参加することにより、地球市民学科の学びを理解した上で、本学科で学ぶことを強く希望する受験生を選考することを目的とする。

## 2. 対象学科

- ・地球市民学科

## 3. 出願資格

p.4（2）全学科共通の出願資格の1)～3)のいずれかに該当する女子とする。なお、次の4)および5)にも該当すること。

4) 次のいずれかの学科イベント等に2022年4月以降に原則として1つ以上参加し、その参加を証明する書類を提出すること。

- ・グローバル・シティズン育成プログラム オープンセミナーA（5月）
- ・グローバル・シティズン育成プログラム オープンセミナーB（5月）
- ・フィールドワーク フェスティバル（8月）
- ・地球市民セミナー（品川区共催・4月～1月に12回開催予定）
- ・高大連携協定締結校などを対象に実施する地球市民学科が指定する講座やセミナー（適宜）

5) p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】または代替資格【2024（令和6）年度入試における特別配慮事項】を満たしていること。

## 4. 選考方法・時間・配点

### (1) 選考方法・時間・配点

#### ●口頭試問（個人面接・1人15～20分・100点）

- ・「探究レポート」を基に、高校時代における探究学習やそれに類する学習内容等について質問し、学習意欲や学科への適性、志望意欲を確認する。
- ・英文（10行程度）を読み、その内容に関する日本語での質問等を含む。
- ・社会課題などに関する日本語の文章を読み、その内容に関する問題も含む。

### (2) 試験日・試験時間割

- ・2023（令和5）年10月15日（日）
- ・10:00以降、事前（10月12日（木）までに）送付の時間割のとおり、1人15～20分の口頭試問（面接）を行う。

# ◆10月Ⅱ期：小論文方式＜併願制＞（旧AO入試）

## 1.本入試の趣旨

小論文および口頭試問（書類審査を含む）により選考する。

志願者が本学の学びを十分に理解しているかを、本学の教育目標、AP（アドミッション・ポリシー）に照らし合わせ、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各学科が求める学生を選考することを目的とする。

## 2.対象学科

・日本語日本文学科／英語英文学科／スペイン語スペイン文学科／文化史学科

## 3.出願資格

p.4（2）全学科共通の出願資格の1)～3)のいずれかに該当する女子とする。なお、英語英文学科は次の4)に、スペイン語スペイン文学科は次の5)にも該当すること。

4)英語英文学科	【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】（p.5別表1参照）を満たしていること。
5)スペイン語スペイン文学科	次の④～⑥のいずれかを満たしていること。 ④【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】（p.5別表1参照） ⑤【2024（令和6）年度入試における特別配慮事項】（p.5代替資格参照） ⑥スペイン語圏での留学経験（6か月以上）のある者、または スペイン語技能検定(西検)6級以上もしくは DELE(スペイン語認定証)A1以上のいずれかを取得

※日本語日本文学科および文化史学科志願者は、p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】を取得していることが望ましい。

## 4. 選考方法・時間・配点

### (1) 選考方法・時間・配点

次の①・②を総合的・多面的に評価し選考する。

#### ①小論文

学科	内容	時間	配点
日本語日本文	現代文（※）を読み、その内容を要約させるとともに、自己の意見を記述させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価する。	60分	100点
英語英文	英文を読み、その内容を日本語で要約させ、さらに英文の内容に関する英語の質問に英語で解答させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価する。	60分	100点
スペイン語 スペイン文	英文を読み、その内容を日本語で要約させるとともに、自己の意見を日本語で記述させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価する。	60分	100点
文化史	課題文を読み、その内容を要約させるとともに、自己の意見を記述させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価する。	80分	100点

※2024年度入試より、古文を除く。

#### ②口頭試問（個人面接・1人15～20分・100点・書類審査を含む）

・志望動機や勉学以外の諸活動に関する質問とともに、以下の基礎的学力を測る質問を含む。

日本語日本文	古文（5行程度）を読み、その内容に関する文法や文学史の質問
英語英文	英文（10行程度）を読み、その内容に関する英語での質問、および英問英答等
スペイン語スペイン文	英文（10行程度）を読み、その内容に関する日本語での質問
文化史	日本史または世界史に関する基礎的知識

### (2) 試験日・試験時間割

2023（令和5）年10月29日（日）

日本語日本文・英語英文・スペイン語スペイン文	<小論文>10:00～11:00	<口頭試問>11:30～
文化史	<小論文>10:00～11:20	<口頭試問>12:00～

# ◆10月Ⅱ期：Global Citizen 育成型（コンセプト学習方式）〈併願制〉

## 1. 本入試の趣旨

### 〈コンセプト学習方式〉

地球市民学科は、グローバル社会が抱える課題を、自分自身に関係がある身近な問題として理解し、他者と協働しながら具体的な解決策を提示できる、強い意欲と豊かな資質を持つ学生を選考したいと考えている。

この入試制度は、志願者に本学科の学びを十分に理解し、ゼミ形式による授業を体験してのゼミレポート、口頭試問（書類審査を含む）により、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、本学科が求める学生を選考することを目的とする。

特に選考方法においては、事前学習やゼミ形式による授業を体験することにより、入学後の地球市民学科の4年間の学びの内容やカリキュラムをイメージしながら、志願者と本学科とのマッチングを確認する内容となっている。

## 2. 対象学科

- ・地球市民学科

## 3. 出願資格

p.4（2）全学科共通の出願資格の1)～3)のいずれかに該当する女子とする。なお、次の4)にも該当すること。

4) p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】または代替資格【2024（令和6）年度入試における特別配慮事項】を満たしていること。

## 4. 選考方法・時間・配点

### (1) 選考方法・時間・配点

次の①・②を総合的・多面的に評価し、選考する。

#### ①ゼミレポート（60分・100点）

事前学習とゼミ形式による授業を踏まえて、「コンセプト」に関する設問により、理解力、文章表現力、論理的思考力等を測り、評価する。

●事前学習：8月18日（金）から選考日までの期間、大学公式Webサイトより、地球市民学科カリキュラムの中で実際に使われる「コンセプト」に関する解説動画を視聴し、その理解を深めるために読書等の事前学習を行うこと。

●ゼミ形式による授業（60分）：選考日の10時から60分間のゼミ形式の授業を受講すること。

#### ②口頭試問（個人面接・1人15～20分・100点・書類審査を含む）

提出書類、事前学習、ゼミ形式による授業、ゼミレポートの内容等について質問し、学習意欲や学科への適性を確認する。なお、口頭試問には、次の内容を含む。

- ・志望動機や勉学以外の諸活動に関する質問とともに、基礎的学力を測る質問を含む。
- ・英文(10行程度)を読み、その内容に関する日本語での質問等を含む。

### (2) 選考日・試験時間割

選考日：2023（令和5）年10月29日（日）

10：00～11：00（60分）	11：30～12：30（60分）	13:00～
ゼミ形式による授業	ゼミレポート	口頭試問

# ◆12月期：学費免除型・1教科方式＜併願制＞（旧奨学生入試）

## 1.本入試の趣旨

1教科の学力試験および口頭試問（書類審査を含む）により、選考する。  
学生納付金のうちの授業料および施設費免除（全額または半額）の特典を与えることにより、学業に優れ、勉学意欲旺盛な学生に門戸を開くとともに、経済的支援を行うという趣旨のもとに設けられた入試制度である。

## 2.対象学科

- ・日本語日本文学科
- ・英語英文学科
- ・スペイン語スペイン文学科
- ・文化史学科
- ・地球市民学科

## 3.出願資格

p.4（2）全学科共通の出願資格の1～3のいずれかに該当する女子とする。ただし、卒業等に該当する者は、**2022(令和4)年4月から2024(令和6)年3月までに卒業、修了または高等学校卒業程度認定試験に合格した者(卒業見込から1浪生まで)**を対象とする。なお、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科および地球市民学科は、下表にも該当すること。（2023年10月24日修正）

英語英文学科	【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】（p.5別表1参照）を満たしていること。
スペイン語スペイン文学科	次の④～⑥のいずれかを満たしていること。 ④【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】（p.5別表1参照） ⑤【2024（令和6）年度入試における特別配慮事項】（p.5代替資格参照） ⑥スペイン語圏での留学経験（6か月以上）のある者、または スペイン語技能検定(西検)6級以上もしくは DELE(スペイン語認定証)A1以上のいずれかを取得
地球市民学科	【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】（p.5別表1参照）または代替資格【2024(令和6)年度入試における特別配慮事項】を満たしていること。

※日本語日本文学科および文化史学科志願者は、p.5別表1【英語外部検定試験の級・スコア（CEFR A2以上）】を取得していることが望ましい。

## 4. 選考方法・時間・配点

### (1) 選考方法・時間・配点

学力試験、口頭試問（面接）および提出書類による。

#### 【学力試験の概要】

\*2024年度入試より、漢文を除く。それに伴い、試験時間を90分から60分とする。

学 科	教科(科目)・出題内容	時間	配点
日 本 語 日 本 文	「国語」（国語総合、現代文B、古典B（漢文を除く））* 現代文と古文を読み、その内容に関する記述式の設問など。	60分*	100点
英 語 英 文	「英語」（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ） 一般的な英語の学力を問う設問、ならびに日本語を読み、その内容を英語で要約する設問など。	90分	100点
ス ペ イ ン 語 ス ペ イ ン 文	「英語」（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ） 一般的な英語の学力を問う設問、ならびに英文を読み、その内容を日本語で要約し、内容に関する意見を日本語で記述する設問など。	90分	100点
文 化 史	「地理歴史」（日本史B、世界史Bのうち1科目選択） 日本史または世界史に関連した記述式の設問、およびそれに関連するテーマの論述式設問など。	90分	100点
地 球 市 民	「英語」（コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ） 一般的な英語の学力を問う設問、ならびに英文を読み、その内容に関する日本語での意見の記述(要約も含む)、および英語での記述式の設問など。	90分	100点



### 【口頭試問（面接）の概要】

- ・個人面接（1人10～15分・50点）
- ・志望動機や勉学以外の諸活動に関する質問とともに、次表の基礎的学力を測る質問を含む。

学 科	基礎的学力を測る質問の内容
日 本 語 日 本 文	文学史に関する基礎的知識
英 語 英 文	英文(10行程度)を読み、その内容に関する英語での質問、および英問英答等
スペイン語スペイン文	英文(10行程度)を読み、その内容に関する日本語での質問
文 化 史	日本史または世界史に関する基礎的知識
地 球 市 民	英文(10行程度)を読み、その内容に関する日本語での質問等

### (2) 試験日・試験時間割

2023（令和5）年12月10日（日）

学 科	学力試験	口頭試問（個人面接）
日 本 語 日 本 文	9：00～10：00	10：30～
英 語 英 文	10：00～11：30	12：00～
ス ペ イ ン 語 ス ペ イ ン 文		
文 化 史		
地 球 市 民		

## 5. 3つの合格区分・特典

### (1) 3つの合格区分および特典について

- ・学費免除型・1教科方式には、次の3つの合格区分があります。
  - ①特別奨学生合格、②奨学生合格、③一般選抜免除合格
- ・特別奨学生合格者には授業料・施設費の全額を、奨学生合格者には授業料・施設費の半額を、最長4年間にわたって免除します（1年ごとに資格を見直し）。

#### 【合格者別納付金一覧】

合格者種別	入学金	授業料	施設費
①特別奨学生合格者	○	－（全額免除）	－（全額免除）
②奨学生合格者	○	△（半額免除）	△（半額免除）
③一般選抜免除合格者	○	○（全額納付）	○（全額納付）

### (2) 一般選抜免除合格者について

学費免除型・1教科方式を受験し、特別奨学生または奨学生として不採用となった方のうち、奨学生に準ずる成績を修め、本学で学ぶに十分な学力と認められた方については、一般選抜を免除し、一般選抜免除合格者として取り扱いいます。

ただし、本学の専願型入試（総合型選抜（10月I期）や推薦入学（11月））で既に同一学科に合格している方については、特別奨学生または奨学生としての合否のみを判定し、一般選抜免除合格者としての選考は行いません。

### (3) 特別奨学生および奨学生資格の見直しについて

- ① 特別奨学生および奨学生資格の見直しは、入学後1年ごとに行われ、学業成績が優秀であれば、特別奨学生については「授業料」および「施設費」の全額が、奨学生については「授業料」および「施設費」の半額が、それぞれ次年度も免除されます。
- ② 学業成績不良、本学学則に反する行為等があった場合には、特別奨学生または奨学生の資格を取り消します。
- ③ 特別奨学生および奨学生資格の見直しは、本学の内規に基づき行います。見直し基準の詳細については選考結果の通知の際に、特別奨学生および奨学生合格者に書面にて示します。

# ◆12月期：英語外部検定試験換算方式〈専願制〉（旧自己推薦入試）

## 1. 本入試の趣旨

高校での学びに加え、英語外部検定試験にも積極的にチャレンジしている受験生を、換算点という形で評価するとともに、小論文、口頭試問（書類審査を含む）により、志願者の資質、能力、個性、勉学意欲、経験、学業以外の諸活動の成果等を総合的・多面的に評価し、各学科が求める学生を選考することを目的とする。

## 2. 対象学科

- ・英語英文学科
- ・スペイン語スペイン文学科
- ・文化史学科
- ・地球市民学科

## 3. 出願資格

p.4（2）全学科共通の出願資格の1～3のいずれかに該当する女子とする。なお、次の4)にも該当すること。

(4) 英語外部検定試験において、次表のいずれかのスコアを取得していること。

### 【英語外部検定試験のスコア】

英語外部検定試験（4技能）*1	スコア<CEFR A2 相当>
実用英語技能検定（英検）*2	1,700 以上
GTEC (Advanced または CBT) *3	680 以上
TEAP*4	135 以上
TEAP CBT*4	235 以上
ケンブリッジ英語検定	120 以上
IELTS (IELTS ペーパー版またはコンピューター版) *5	4.0 以上
TOEFL iBT*6	42 以上

\*1 総合型選抜においては、各スコア（4技能）の有効期限は設けません。

\*2 実用英語技能検定は、「CBT」、「S-CBT」、「S-Interview」を含みます。

\*3 GTEC はオフィシャルスコアに限ります。

\*4 TEAP および TEAP CBT は各受験回の合計点のみ有効。複数回受験した場合でも、各技能の最高点の合算は行いません。

\*5 IELTS はアカデミック・モジュールのみ有効。ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可とします。

\*6 TOEFL iBT は、Test Date スコアのみ利用可とし、MyBest スコアの利用は不可とします。

## 4. 選考方法・配点・試験時間割

### (1) 選考方法

次の①～③を総合的に評価し、選考する。

#### ① 小論文（講義60分・小論文80分・100点）

試験日に講義を行い、その内容を要約させるとともに、それと関連した事項について自己の意見を記述させ、理解力、文章表現力、論理的思考力等を評価する。

※4学科とも同じ講義を受けたうえで解答する共通問題。

#### ② 英語外部検定試験の換算点（100点）

英語外部検定試験のスコアに応じて、次表のとおり換算する。

英語外部検定試験 (4技能)	換算点						
	CEFR A2 相当			CEFR B1 相当			CEFR B2 以上
	60点	65点	70点	80点	85点	90点	100点
実用英語技能検定 (英検)	1,700～ 1,782	1,783～ 1,865	1,866～ 1,949	1,950～ 2,066	2,067～ 2,182	2,183～ 2,299	2,300 以上
GTEC (Advanced または CBT)	680～ 763	764～ 846	847～ 929	930～ 1,013	1,014～ 1,096	1,097～ 1,179	1,180 以上
TEAP	135～164	165～194	195～224	225～252	253～280	281～308	309 以上
TEAP CBT	235～296	297～357	358～419	420～479	480～539	540～599	600 以上
ケンブリッジ英語検定	120～126	127～132	133～139	140～146	147～152	153～159	160 以上
IELTS (ペーパー版または コンピューター版)				4.0	4.5	5.0	5.5 以上
TOEFL iBT				42～51	52～61	62～71	72 以上

③ 口頭試問 (個人面接・1人 15～20分・100点・書類審査を含む)

・志望動機や勉学以外の諸活動に関する質問とともに、基礎的学力を測る質問を含む。

学 科	基礎的学力を測る質問の内容
英 語 英 文	英文(10行程度)を読み、その内容に関する英語での質問、および英問英答等
スペイン語スペイン文	英文(10行程度)を読み、その内容に関する日本語での質問
文 化 史	日本史または世界史に関する基礎的知識
地 球 市 民	英文(10行程度)を読み、その内容に関する日本語での質問等

(2) 試験時間割

10:30～11:30	11:50～13:10	14:00～
講 義	小 論 文	口頭試問

# ◆出願について

## 1. 出願資格

p.4「5. 出願資格について」および各入試制度のページで確認すること。

## 2. 出願期間・出願上の注意事項

### (1) 出願期間

入試制度	Web 登録期間	出願書類郵送期間
10月Ⅰ期	9月15日(金)9:00～10月6日(金)16:00	9月15日(金)～10月6日(金)消印有効
10月Ⅱ期	9月15日(金)9:00～10月13日(金)16:00	9月15日(金)～10月13日(金)消印有効
12月期	10月16日(月)9:00～11月27日(月)16:00	10月16日(月)～11月27日(月)消印有効

### (2) 出願上の注意事項

①インターネット出願専用サイトで出願登録をただだけでは、正式な出願とはなりません。必ず所定の出願期間内に、選択した支払い方法で入学検定料を納入し、後述「3.出願書類」を角2封筒に入れ、封筒の表面には志願シート等と一緒に印刷した「宛名シート」を貼付の上、速達・簡易書留で郵送してください。

②出願後の入試制度、志望学科および選択科目の変更は認められません。

③出願書類に不備のあるものは受理しません。また、いったん受理した出願書類は、いかなる理由があっても返却いたしません。

#### 【志願者情報入力時の注意事項】

①氏名・生年月日は、住民票に記載されているものを入力してください。ただし、漢字はJIS第1・2水準以外のものは使用できません。そのような場合は、代替文字を入力してください。

例) 吉→吉、高→高、崎→崎、Ⅱ(ローマ数字)→Ⅱ(アルファベット大文字の<sup>アイ</sup>Iを2つ)

②外国籍の者が通称名を用いる場合には、住民票記載の通称名に限ります。

③志願者の出身高等学校での進路指導の参考としていただくために、個人名を含まない形式で各校別の情報を提供する場合があります。また、個人名を含む情報提供を許可いただいた方については、各校における守秘を前提に、個人名を含めた形式で提供させていただきます。個人名を含めた形式での提供を許可いただける場合は許可を、そうでない場合は不許可を選択してください。

## 3. 出願書類

### 【出願書類早見表】

学 科	総合型選抜						
	10月Ⅰ期			10月Ⅱ期		12月期	
	課題図書方式	専願		併願可		併願可	専願
イベント・模擬授業参加型		GC育成型(探究)	小論文方式	GC育成型(コンセプト)	学費免除型・1教科方式	英語検定換算方式	
志願シート・写真票	○	○	○	○	○	○	○
調査書等	○	○	○	○	○	○	○
志望理由書	○	○	○	○	○	○	○
活動記録	○	○	—	○	—	—	○
参加報告書／読書レポート	—	△(一部の学科)	—	—	—	—	—
出願資格確認・探究レポート	—	—	○	—	—	—	—
論述用紙	—	—	○	—	○	—	—
出願資格(イベント・模擬授業参加)証明書*	—	○	○	—	—	—	—
出願資格(英検等)証明書	—	○	○	△(一部の学科)	○	△(一部の学科)	○

\*本学発行のものに限る

※出願書類のうち、本学所定用紙は、本学公式 Web サイトよりダウンロードしてください。

(1) 志願シート・写真票 (入学検定料納付後に、PDF ファイルを印刷)

全学科

- ・入学検定料の支払い完了後に届く、入学検定料支払い完了メールに記載されている URL より、A4 普通紙に印刷し、登録内容を再確認した上で、写真を 2 枚貼付してください。
- ・志願シート印刷後、登録内容の誤りに気づいた場合は、入試課 (Tel : 03-5421-3231) までご連絡ください。
- ・別の入試制度で既に「調査書」を提出済みの場合、「調査書」提出済みチェック欄に  を入れてください。

(2) 写真 (タテ 4 cm×ヨコ 3 cm/2 枚)

全学科

- ・写真は、(1)の志願シートおよび写真票に各 1 枚 (計 2 枚) 貼付してください。
- ・上半身正面背景なしで、試験日から 3 か月以内に撮影したものに限りです。
- ・スナップ写真は用いないでください。
- ・試験当日に眼鏡を使用する場合は、写真も眼鏡を着用したものにしてください。
- ・写真がはがれる場合がありますので、写真裏面に志望学科・氏名を記入してから貼付してください。ただし、裏面がシールの場合は、記入不要です。

(3) 調査書等 (出身高等学校長または中等教育学校長が証明し厳封したもの)

全学科

- ・高等学校の第 1 学年から第 3 学年第 1 学期 (または前期) 、または中等教育学校の第 4 学年から第 6 学年第 1 学期 (または前期) までのもの (既卒者は高校卒業後に発行されたもの)。  
※高等学校または中等教育学校が 2 期制のため、出願締切日までに調査書の発行が間に合わない場合は、提出できる日をご連絡いただき、一度、提出できる「調査書」を出願締切日 (消印有効) までに提出の上、改めて前期分までを含む「調査書」を試験日前までに提出してください。
- ・高等学校卒業程度認定試験 (旧大学入学資格検定を含む) 合格者の場合は「合格成績証明書」、同合格見込みの者の場合は「合格見込成績証明書」を、「調査書」の代わりに提出してください。

(4) 志望理由書 (本学所定用紙)

全学科

- ・本学公式 Web サイトよりダウンロードして印刷したものを使用してください。
- ・「志望理由書」は 2 ページあります。本人の自筆で、黒のボールペンか黒インクのペンを使用して作成してください。
- ※Global Citizen 育成型 (10 月 I 期・II 期) では、「志望理由書・自己 PR 書」を使用すること。

(5) 出願資格証明書: 英語外部検定試験等の証明書の内、いずれか 1 つ (コピー可)

一部の学科

- 【対象】 ・英語英文学科志願者 / スペイン語スペイン文学科志願者のうち学科別の基準 A 該当者 / 地球市民学科志願者  
・文化史学科を志望し、(12 月期) 英語外部検定試験換算方式志願者

検定試験名 (4 技能)	証明書の種類
実用英語技能検定 (英検)	合格証明書 (和文・英文どちらでも可) または CSE スコア証明書
GTEC (Advanced または CBT)	OFFICIAL SCORE CERTIFICATE
TEAP・TEAP CBT	成績表 (OFFICIAL SCORE REPORT)
ケンブリッジ英語検定	合格証明書 (認定書)
IELTS (ペーパー版またはコンピューター版)	成績証明書 (Test Report Form)
TOEFL iBT*	Official Score Reports および Test Taker Score Report

\*TOEFL iBT では、直送制度により Seisen University DI Code: 0313 を指定し、Official Score Reports の手続きを取るとともに、Test Taker Score Report を出願書類に含め、提出すること。

- 【対象】 ・スペイン語スペイン文学科志願者のうち学科別の基準 B 該当者  
留学先のスペイン語圏の高等学校等の学業成績証明書、またはスペイン語技能検定 (西検) 6 級以上  
もしくは DELE (スペイン語認定証) A1 以上の合格証明書 (コピー可) の内、いずれか 1 つ。

(6) 出願資格証明書: イベント・模擬授業等参加証明書 (本学発行のものに限る / コピー可)

一部の学科

- 【対象】 10 月 I 期「イベント・模擬授業参加方式」および「Global Citizen 育成型 (探究学習方式)」に出願する  
英語英文学科志願者 / スペイン語スペイン文学科志願者 / 地球市民学科志願者

- ・各学科が指定するイベント・模擬授業・セミナー等に参加した際に、授与された参加証明書・修了証・受講証明書 (コピー可)

(7) 活動記録 (本学所定用紙)

一部の方式

- 【対象】・10月Ⅰ期(課題図書方式、イベント・模擬授業参加型)志願者  
・10月Ⅱ期(小論文方式)志願者  
・12月期(英語外部検定試験換算方式)志願者

※Global Citizen 育成型(10月Ⅰ期・Ⅱ期)および学費免除型・1教科方式(12月期)では「活動記録」は不要

- ・本学公式 Web サイトよりダウンロードして印刷したものを使用してください。
- ・活動成果を証明できるもの、参考資料等(コピーでも可)を必ず添付してください。それらの添付書類がない場合は、評価の対象とはなりません(詳細は活動記録の本紙を参照してください)。

(8) 模擬授業参加報告書 (本学所定用紙)

一部の学科

- 【対象】・英語英文学科志願者のうち、10月Ⅰ期「イベント・模擬授業参加型」に出願する者

- ・英語英文学科志願者は、参加した模擬授業について、「模擬授業参加報告書」に記入すること。

(9) 読書レポート (本学所定用紙)

一部の学科

- 【対象】・スペイン語スペイン文学科志願者のうち、10月Ⅰ期「イベント・模擬授業参加型」に出願する者

- ・スペイン語スペイン文学科志願者は、指定された図書を読み、「読書レポート」を作成すること。

■読書レポート(本学所定用紙・800字以内) ※スペイン語スペイン文学科のみ

- ・指定図書の内容に関する読書レポートを、後述の要領に従って作成し、出願書類とともに提出する。

【指定図書】 チョ・ナムジュ『82年生まれ、キム・ジヨン』斎藤真理子訳(ちくま文庫/筑摩書房)

【作成要領】 次の2点に留意して作成すること。

- 1) 選択した図書のキー・ワードを2つ示す。キー・ワードは図書で使われている語そのものでもよいし、自身で考えて作ってもよい。
- 2) 示した2つの語が、なぜその図書のキー・ワードになるのかということ、第三者にわかりやすく説明する。

【評価の観点】 次の2つの観点により、評価を行う。

- 1) 上述【作成要領】2)の説明が選択した図書全体の紹介とともに行われているか。
- 2) 上述【作成要領】2)の説明が誤字や不整な表現がないわかりやすい日本語でできているか。

(10) 出願資格確認・探究レポート (本学所定用紙)

一部の学科

- 【対象】・地球市民学科志願者のうち、10月Ⅰ期「Global Citizen 育成型(探究学習方式)」に出願する者  
※10月Ⅱ期「Global Citizen 育成型(コンセプト学習方式)」では、提出不要。

- ・地球市民学科志願者は、高校時代の探究学習やボランティアその他の活動で学んだことについて、「出願資格確認・探究レポート」に記入すること。

(11) 論述用紙 (本学所定用紙)

一部の学科

- 【対象】・地球市民学科志願者のうち、10月Ⅰ期「Global Citizen 育成型(探究学習方式)」・10月Ⅱ期「Global Citizen 育成型(コンセプト学習方式)」に出願する者

- ・次のテーマに即して、以下の要領に従って、論述用紙を作成すること。

【テーマ】 グローバル社会が今抱えている諸課題について

【作成要領】 次の3点について論じること。

- 1) グローバル社会が今抱えている諸課題は、どのようなものですか。
- 2) そのうち、あなたが最も重要で解決したいと考える問題は何か。
- 3) そのように考える理由は何ですか。



【評価の観点】 次の3つの観点により、評価を行う。

- 1) グローバル社会が抱える課題について、幅広い視野から、それらを認識した上で説明できているか。  
(グローバル社会に対する認識の広さ)
- 2) 取りあげた「自分の問題」についての理解を十分にした上で、説明できているか。  
(「自分の問題」の内容に対する理解度)
- 3) 「自分の問題」を選択した理由について、論理的な説明ができているか。  
(論理力)

#### 在留資格(「留学」など)を有する場合

外国人留学生など日本国の在留資格(「留学」など)を有する方のみ、追加書類として次の a)～e)の5点を各1通提出してください(日本に在住する志願者本人が経費支弁者となる場合は、f)を加えた6点を提出してください)。

書類	備考
a) 日本国外居住者：居所証明書 日本国内居住者：住民票の写し	原本。市民権等出身国の公的機関が発行するもの 原本。在留資格が明記され、出願前3か月以内に発行されたもの
b) 旅券査証の写し	顔写真のページ
c) 経費支弁書	本学所定用紙(本学公式Webサイトからダウンロード可)
d) 経費支弁者と本人との親族関係を証明する書類	経費支弁者が親族・本人以外の場合にはその続柄を示す書類
e) 預金残高証明書	
f) 預金通帳の写し	日本に在住する志願者本人が経費支弁者となる場合のみ提出。 直近1年間程度のもの。

※提出すべき書類のうち、外国の学校または機関が作成する書類で英語以外の言語で記載されている場合は、大使館または領事館において原本の内容と相違ないことの証明を受けた日本語または英語の訳文を添付してください。

#### 《調査書等の通数についての注意》

- 複数日程で出願する場合でも、「調査書」は1通でかまいません。

例) 総合型選抜(10月Ⅰ期)と(10月Ⅱ期)とを併願する場合  
例) 総合型選抜(10月Ⅰ期・Ⅱ期)と(12月期)とを併願する場合  
例) 学校推薦型選抜と総合型選抜(12月期)とを併願する場合

※調査書を1通のみ提出する場合、p.17(1)志願シート内の「調査書提出済み」欄にを入れてください。

## 4. 入学検定料

---

### (1) 入学検定料の納付

---

入学検定料：35,000円

インターネットで出願情報登録後に、①クレジットカード、②コンビニエンスストアまたは③金融機関ATM(ペイジー)のいずれかにより、納付していただきます。

#### 【納付期間】

10月Ⅰ期	9月15日(金)～10月6日(金)
10月Ⅱ期	9月15日(金)～10月13日(金)
12月期	10月16日(月)～11月27日(月)

※いったん納付された入学検定料は返還しません。ただし、次の3つの事由のいずれかに該当し、所定の手続を取った場合には、返還に応じます。

- ①入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ②入学検定料を納入し、出願書類を提出したが、出願資格を満たしていないなどの理由により、出願が受理されなかった。
- ③入学検定料を誤って二重または過剰に納入した。

### (2) 出願書類送付・お問い合わせ先

---

〒141-8642 東京都品川区東五反田3丁目16番21号 清泉女子大学 入試課

Tel : 0120-53-5363 / 03-5421-3231 メール : nyushi@seisen-u.ac.jp

# ◆合格発表・入学手続について

## 1. 選考結果の通知

合格者には、次の選考結果通知日に、志願シートに記載された住所宛に速達郵便で合格通知を郵送します（到着日は翌日以降）。不合格者には、郵送での個別通知は行いません。なお、電話、電子メール等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

### 〔選考結果通知日〕

10月Ⅰ期	11月2日（木）
10月Ⅱ期	
12月期	12月14日（木）

※10月Ⅰ期（専願型）とⅡ期（併願型）を受験し、両方に合格した場合は、Ⅰ期（専願型）での合格として扱うため、入学辞退はできません。

※受験生の便宜を考慮し、補助的な手段として清泉女子大学公式 Web サイト（<https://www.seisen-u.ac.jp/>）でも合否確認ができます。公表予定日時は、各選考結果通知日の11時です。

（詳細は次の「清泉女子大学公式 Web サイトにおける合否確認について」をご参照ください）

### 清泉女子大学公式 Web サイトにおける合否確認について

清泉女子大学公式 Web サイト ▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/>

本学公式 Web サイトにおいて、各選考結果通知日の11時から合否を確認することができます。各自でアクセスし、合否を確認してください。

- ① 選考結果確認期間は、合格発表日から1週間後の17時までです。
- ② 発表時間より前に合否ページを開いていた場合、発表時間になりましたら「更新」(リロード)してページを最新の状態にする必要があります。
- ③ 発表開始直後は、アクセスが集中する可能性があります。アクセスしづらい場合は、時間をずらしてから再度アクセスしてください。
- ④ パソコンの性能やインターネットの接続方法などで、表示に時間がかかる場合があります。また、パソコンのブラウザの設定によっては、画像のずれ・文字化けなどが発生する場合があります。その場合はブラウザの調整をお願いします。
- ⑤ 本学公式 Web サイトにおける合否確認は受験者の利便のために設けた速報であり、正式な結果については、本学から速達郵便にて送付される合格通知書によるものとします。
- ⑥ **「誤操作」「見間違い」等を理由とした入学手続の遅れは認められませんので、ご注意ください。**
- ⑦ 操作方法および合否の結果に関する電話等でのお問い合わせには一切応じません。

## 2. 入学手続

所定の期間内に学生納付金を納め、かつ入学手続書類を提出することにより、入学手続が完了します。所定の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を放棄したものとみなします。詳細は、選考結果の通知の際に合格者に交付する『入学手続要項』によります。

### (1) 入学手続期間（学生納付金の納付期間）

#### 【10月I期・II期】

第1次	2023（令和5）年11月2日(木)から <b>11月27日(月)</b> まで（締切日の金融機関収納印有効）
第2次	2023（令和5）年11月28日(火)から <b>12月20日(水)</b> まで（締切日の金融機関収納印有効）

#### 【12月期】

第1次	2023（令和5）年12月14日(木)から <b>2024（令和6）年1月11日(木)</b> まで（締切日の金融機関収納印有効）
第2次	2024（令和6）年1月12日(金)から <b>1月26日(金)</b> まで（締切日の金融機関収納印有効）

※第1次入学手続期間内に入学金を、第2次入学手続期間内に授業料・施設費を納付してください。

※第1次入学手続期間内に入学金とともに授業料・施設費を納めることもできます。

**※第1次入学手続をせず、第2次入学手続をすることはできません。**

### (2) 入学手続書類の送付について

合格者に交付する『入学手続要項』に従って、所定の期日までに入学手続書類を郵送してください。

## 3. 学生納付金

2023（令和5）年度入学者の学生納付金は、次のとおりです。

入学手続	種別	納付額		納入締切日 (10月I・II期)	納入締切日 (12月期)	
		スペイン語スペイン文学科 英語英文学科・文化史学科 日本語日本文学科	地球市民学科			
第1次	入学金	250,000円	250,000円	11月27日(月)	2024年 1月11日(木)	
第2次	全納	授業料	780,000円	830,000円	12月20日(水)	1月26日(金)
		施設費	340,000円	340,000円		
		計	1,120,000円	1,170,000円		
	分納 (前期分)	授業料	390,000円	415,000円		
		施設費	170,000円	170,000円		
計	560,000円	585,000円				

※第1次入学手続期間内に入学金とともに授業料・施設費を納めることもできます。

※第1次、第2次の入学手続期間内に所定の入学手続を完了しなかった場合は、入学資格を失います。

※授業料・施設費については、2回(入学手続時・後期(10月))に分けて納付することができます。

### ●日本語日本文学科・英語英文学科・スペイン語スペイン文学科・文化史学科

#### 【4年間の学生納付金】

	1年次	2年次	3年次	4年次
入学金	250,000円			
授業料	780,000円	780,000円	780,000円	780,000円
施設費	340,000円	340,000円	340,000円	340,000円
計	1,370,000円	1,120,000円	1,120,000円	1,120,000円

※入学金を除く学生納付金については、次表のとおり前期・後期の2回に分けて納付することができます。

◎分割納付の場合

【前期】（入学手続時納付額）

入 学 金	250,000円
授 業 料	390,000円
施 設 費	170,000円
計	810,000円

【後期】（10月納付額）

授 業 料	390,000円
施 設 費	170,000円
計	560,000円

●地球市民学科

【4年間の学生納付金】

	1年次	2年次	3年次	4年次
入 学 金	250,000円			
授 業 料	830,000円	830,000円	830,000円	830,000円
施 設 費	340,000円	340,000円	340,000円	340,000円
計	1,420,000円	1,170,000円	1,170,000円	1,170,000円

※合計約4週間の少人数JICA 語学訓練手法による夏季集中プログラム（JICA 研修所での合宿も含む）が必修科目「国際協力のための英語」として組み込まれているため、2年次に実習費 200,000 円が上記の金額に加算されます。

※入学金を除く学生納付金については、次表のとおり前期・後期の2回に分けて納付することができます。

◎分割納付の場合

【前期】（入学手続時納付額）

入 学 金	250,000円
授 業 料	415,000円
施 設 費	170,000円
計	835,000円

【後期】（10月納付額）

授 業 料	415,000円
施 設 費	170,000円
計	585,000円

## 4. 入学辞退

- (1) 専願制の入試で合格した場合、**辞退することはできません。**
- (2) 併願制の入試で合格し、**第1次入学手続後**に、入学辞退する場合には、次のとおりお申し出ください。

<p>第2次入学手続完了<b>前</b> (授業料・施設費納付前) の場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>辞退することが決まり次第</b>、辞退される旨を入試課までお知らせください。</li> </ul> <p>&lt;入学辞退連絡先&gt;メール：nyushi@seisen-u.ac.jp、TEL: 03-5421-3231</p>
<p>第2次入学手続完了<b>後</b> (授業料・施設費納付後) の場合</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まず、辞退することが決まり次第、辞退される旨を入試課までメールまたは電話でお知らせください。</li> </ul> <p>&lt;入学辞退連絡先&gt;メール：nyushi@seisen-u.ac.jp、TEL: 03-5421-3231</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>第2次入学手続完了後に入学を辞退される場合</b>（*）は、<b>辞退することが決まり次第</b>、本学公式 Web サイトから「入学辞退書（兼学生納付金返還請求書）」をダウンロードし、必要事項を記入の上、原則として2024年3月11日(月)までに提出してください。所定の手続を済ませた方には、入学金を除く学生納付金を返還いたします。</li> <li>* 第1次入学手続時に授業料・施設費も納付された方を含みます。</li> <li>・前述の期日以降であっても、2024年3月30日(土)13時(必着)までに「入学辞退書（兼学生納付金返還請求書）」を提出した場合は、入学金を除く学生納付金の返還に応じていますので、入試課までお申し出ください。</li> </ul> <p>&lt;入学辞退書提出先&gt; 〒141-8642 東京都品川区東五反田3-16-21 清泉女子大学 入試課</p>

# 注 意 事 項

## 1. インターネット出願時の志願者情報の入力について

- (1) 氏名・生年月日は、住民票に記載されているものを入力してください。ただし、漢字はJIS第1・2水準以外のものは使用できません。そのような場合は、代替文字を入力してください。  
例) 吉→吉、高→高、崎→崎、Ⅱ(ローマ数字)→Ⅱ(アルファベット大文字のIを2つ)
- (2) 外国籍の者が通称名を用いる場合には、住民票記載の通称名に限ります。
- (3) 志願者の出身高等学校での進路指導の参考としていただくために、個人名を含まない形式で各校別の情報を提供する場合があります。また、個人名を含む情報提供を許可いただいた方については、各校における守秘を前提に、個人名を含めた形式で提供させていただきます。個人名を含めた形式での提供を許可いただける場合は許可を、そうでない場合は不許可を選択してください。
- (4) 高等学校または中等教育学校在学中に何らかの就学上の支援を受けている場合や、健康上の問題等、受験上または入学後に配慮すべきことがある場合には、「備考」欄にできるだけ具体的に記入してください。

## 2. 入学検定料の振込について

- (1) 入学検定料の納付前に、出願情報の登録内容に誤りがあることに気づいた場合は、出願情報の登録をもう一度やり直してください。その際は、新たな支払い情報を参照して検定料を納付してください。
- (2) クレジット決済の場合は、出願情報登録完了の時点で決済が完了します。
- (3) いったん納付された入学検定料は返還しません。ただし、p.20「(1) 入学検定料の納付」に記載された3つの事由のいずれかに該当し、所定の手続を取った場合には、返還に応じます。

## 3. 受験票について

- (1) 受験票は郵送で交付します。受験票が手元に届いたら、受験番号を確認してください。
- (2) 選考日の3日前までに届かない場合や、受験番号の印字が不鮮明な場合は、直ちに入試課(Tel: 03-5421-3231)にお問い合わせください。

## 4. 試験場への入場について

- (1) 試験場の開門は、10月I期・II期は9時、12月期は8時です。
- (2) 試験場入口(正門)で係員に受験票を提示して入構してください。受験票を忘れたり紛失したりした場合は、係員に申し出てください。また、受験票は常に携帯してください。
- (3) 構内には試験室等を案内する掲示が出ています。受験者は、試験開始時間の20分前までに指定された試験室に入室してください。
- (4) 試験室では、自分の受験番号の座席に着席してください。ただし、口頭試問(面接)控室では座席の指定はありません。
- (5) 試験開始20分経過後に到着した場合は受験を認めません。

## 5. 所持品について

- (1) 試験中に使用できるものは次のとおりです。

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認めないもの
<ul style="list-style-type: none"><li>・HBの黒鉛筆、HB黒芯のシャープペンシル</li><li>・消しゴム</li><li>・鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)</li><li>・時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が半別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・電子機器類(携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末・携帯音楽プレイヤー・ICレコーダー・パソコン、タブレット、電子辞書、翻訳機など)</li><li>・下敷き</li><li>・耳せん</li><li>・和歌・格言などが記されている鉛筆</li><li>・カラーペン、色鉛筆、色マーカーペン(蛍光ペンなど)</li></ul>

※日本語日本文学科および文化史学科対象の10月I期(課題図書方式)では、選考日当日、課題図書の持ち込み可。

ただし、書き込みや付箋がついたものは持ち込み不可。なお、図書の貸し出しは行わない。(2023年9月23日付加筆修正)

- (2) ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)、ハンカチ、目薬、マスク等は、試験監督の許可を得た上で使用してください。
- (3) 試験当日は、胸や背中等に英文字や地図がプリントされている衣服の着用を禁止します。万一着用している場合は脱衣等を指示する場合がありますので、試験監督の指示に従ってください。
- (4) 受験する試験場は受験番号等によって割り当てられますが、建物、階数などによって教室の大きさや室温等の環境が異なります。また、座席の位置によって「暑い」「寒い」と感じる場合もありますので、体温調節の可能な衣服の着用をお勧めします。試験時間中にコート等を着用してもかまいません。

## 6. 試験時間中の注意

- (1) 試験室内では、全て試験監督、係員の指示に従ってください。指示に従わない場合および他の受験者に迷惑となる行為があった場合、退出を求めることがあります。



- (2) 受験票は試験監督、係員が見やすいように、机右上に置いてください。
- (3) 受験票のほか、前述の「試験中に使用を認めるもの」以外のものは机の上に置かないでください。
- (4) 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切っておいてください。試験中にこれらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っているとは不正行為となることがあります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。教室によっては時計がない場合や見づらい場合がありますので、時計は各自持参してください。
- (5) 試験中、体の具合が悪くなったときは、挙手して試験監督に申し出てください。保健室には看護師が待機していますが、保健室での受験や試験時間の延長は認められません。
- (6) 隣席の受験者の体調不良等による入退室のため、試験監督の指示により、席を立っていただくことがあります。
- (7) 試験時間中に日常生活騒音等（試験監督者の巡回による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。試験監督が試験中断の指示をしない限り、解答を続けてください。
- (8) 以下に例示した行為をすると、不正行為となることがあります。不正行為の疑いがある場合には、試験監督、係員が注意または事情を聴取する場合があります。その際に要した試験時間の延長はできません。不正行為と認められた場合、それ以降の受験はできません。また、入学検定料は返還されません。
  - ① カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
  - ② 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
  - ③ 「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
  - ④ 写真票に本人以外の写真を貼ること。
  - ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
  - ⑥ 試験時間中に携帯電話・スマートフォン等の電子機器類を身につけていること。
  - ⑦ 試験時間中に携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。
  - ⑧ 試験監督、係員等の指示に従わないこと。
  - ⑨ 試験終了の合図、または試験監督の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持っていき解答を続けること。
  - ⑩ 自身を利するような虚偽の申出をすること。
  - ⑪ 試験室等において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - ⑫ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (9) 答案が完成しても、試験が終了するまで途中退室はできません。途中退室した場合は、欠席扱いとなります。試験監督の指示があったから退室してください。

## 7. 口頭試問（面接）について

- (1) 口頭試問（面接）は、学科別・受験番号順に実施します。
- (2) 口頭試問（面接）時間割は筆記試験（小論文または学力試験）終了後、各人に配付します。なお、筆記試験を実施しない10月I期「イベント・模擬授業参加型」および「Global Citizen 育成型（探究学習方式）」の場合、選考日の3日前までに時間割表を送付しますので、「時間割表」に記載されている集合時間までに来校し、口頭試問（面接）控室で待機してください。
- (3) 口頭試問（面接）時間に変更が生じる場合がありますので、指定時間の20分前には、口頭試問（面接）控室で待機するようにしてください。
- (4) 口頭試問（面接）控室では私語を慎んでください。
- (5) 携帯電話・スマートフォン等の電子機器類は、口頭試問（面接）控室および口頭試問（面接）室に入る前に、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。これらをかばん等にしまわず、身につけたり手に持っているとは不正行為となることがあります。これらの電子機器類を時計として使用することはできません。
- (6) 口頭試問（面接）控室から各口頭試問（面接）室には係員が誘導します。
- (7) 口頭試問（面接）室に移動する際は荷物を携帯してください。口頭試問（面接）終了後に口頭試問（面接）控室へ戻ることはできません。口頭試問（面接）終了後はすみやかに帰宅してください。

## 8. その他

- (1) 受験者は、全ての試験を受験しなければなりません。
- (2) 大学構外への外出は試験終了まで認められません。試験当日、食堂は営業していませんので、昼食が必要な場合は各自持参してください。
- (3) 試験当日、受験生以外の付き添いの方は、原則として入構をご遠慮いただいておりますが、付き添い者1名までは、構内の保護者控室でお待ちいただくことが可能です。ただし、付き添い者が試験室等に立ち入ることはできません。
- (4) 駐車場および駐輪場は用意しておりませんので、公共の交通機関を利用してください。
- (5) 上履きを持参する必要はありません。
- (6) 試験当日は、必ずこの入学試験要項を持参し、必要事項を再確認してください。

- (7) 志願者により口頭試問（面接）終了時刻は異なります。口頭試問（面接）は受験番号順に行いますので、志願者が多い場合、終了時刻が遅くなる場合があります。帰宅時の交通機関の出発時刻に制約がある場合は、早めの出願をお勧めします。
- (8) 忘れ物をした場合は、入試課に申し出てください。半年間経過しても持ち主の申出がない場合は処分いたします。
- (9) 出願書類は、いかなる理由があっても、返却いたしません。
- (10) **学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に関する注意事項**

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し治癒していない者は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により医師等において伝染の恐れがないと認めるときは、この限りではありません（要診断書・事前連絡）。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、原則として追試験などの措置、入学検定料の返還は行いません。

## 各種お知らせ

### 1. 緊急時の対応と連絡について

---

交通障害、気象状況、インフルエンザ・新型コロナウイルス等感染症の拡大等により、入学試験実施に影響を及ぼす事態が生じた場合は、対応措置（試験日時の変更を含む）を清泉女子大学公式 Web サイトで随時お知らせします。

清泉女子大学公式 Web サイト ▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/>

### 2. 個人情報の取扱いについて

---

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、①入学試験の実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、ならびにこれらに付随する事項を行うために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、個人が特定できないように統計処理した個人情報のデータを、清泉女子大学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。入学者については、当該個人情報および入試成績の一部を、入学後の学生相談・指導に利用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

### 3. 学内奨学金制度について

---

本学では、学業をサポートするために、各種奨学金制度を設け、授業料の援助をはじめ、国外留学生・私費外国人留学生、教職課程履修者への援助を行っています。詳細については、以下をご覧ください。

▶ <https://www.seisen-u.ac.jp/campuslife/about/expense/index2.html>

### 4. 学園募金について

---

入学後に学園募金の募集を行います（1口5万円）。ただし、本寄付金への応募は任意です。